

平成17年3月20日

福岡県西方沖地震における被災状況等について

福岡県西方沖地震

地震発生：平成17年3月20日午前10時53分

規模：マグネチュード7.0 震度6弱

<一次基地>

九州液化瓦斯・福島基地（長崎県・北松浦郡）

P 38,000×2 B 38,000×2 計 152,000 新日石、出光共同利用

設備等の被害なし、点検後出荷可能（本日日曜日のため出荷無し、明日から出荷）

液化ガスターミナル・唐津製造所（佐賀県・唐津市）

P 34,400×1 B 42,200×1 計 76,600 三井液化ガス利用

震度5 設備等の被害なし・点検後出荷開始

大分液化ガス共同備蓄（大分市）

P 43,000×3 B 43,000×2 計 215,000 コスモ、岩谷、昭シェル、住商共同利用

設備等の被害なし・点検後出荷開始

丸紅エネックス（大分市）

P 40,000×1 B 40,000×1 計 80,000 丸紅ガスエネルギー利用

設備等の被害なし。点検後出荷開始。

<二次基地（中継基地）>

下記ターミナルは全て設備等の被害なし、点検後出荷開始。

- ・ 出光興産・門司油槽所（北九州市） - 2,440 トン
- ・ 丸紅ガスエネルギー・門司LPGターミナル（北九州市） - 2,500 トン
- ・ 新日本石油ガス・北九州ターミナル（北九州市） - 2,150 トン
- ・ 伊藤忠エネックス・西戸崎ガス基地（福岡市） - 1,190 トン
- ・ 伊藤忠エネックス・長崎ガス基地（長崎市） - 1,800 トン
- ・ 兼松油槽・小倉油槽所（北九州市） - 1,730 トン
- ・ 西部ツバメプロパン・福岡第一工場（福岡市） - 1,400 トン

下記ターミナルについては一部の設備等に被害あり。（詳細は別紙）

- ・ 全農・福岡LPガス基地（福岡市） - 2,000 トン
タンク受入れ配管のフランジ接続部液漏れ - 対処済
防液堤一部破損、地盤の歪み複数箇所発生等

以 上